

会場のご案内

日本大学商学部

(東京都世田谷区砧 5-2-1)

- ◇小田急線「祖師ヶ谷大蔵」下車徒歩 12 分
- ◇小田急線「成城学園前」下車徒歩 18 分
- ◇「成城学園前駅」[南口] より東急バス・小田急バス渋谷駅・等々力操車所・用賀駅行き乗車「日大商学部前」バス停が便利です。

◇キャンパスマップ◇

<https://qr.paps.jp/xmme>



受付・会員控室のご案内

【受付】2号館1階中央ラウンジ
(受付時間 9:00-16:00)

【会員控室】2号館2階 2201 教室

参加費・懇親会費のご案内

- ① 参加費 (会員) 事前申込 3,000 円
 当日申込 5,000 円
 (非会員) 事前申込 5,000 円
 当日申込 8,000 円
- ② 懇親会費 (会員・非会員共通)
 事前申込 6,000 円 当日申込 7,000 円

本大会に事前申込みされる方は、同封の郵便振替用紙の所定欄に必要事項をご記入の上、9月8日までにお振込みください。

【他の金融機関からのお振り込みの場合】

銀行名：ゆうちょ銀行 店名：〇一九店

預金種目：当座 口座番号：0792306

口座名義：日本監査研究学会準備委員会

参加登録とお振込みをもちましてご参加の手続とさせていただきます。念のため、振込金受領書(又はその写し)を、当日ご持参いただきますようお願い申し上げます。なお、お振り込みいただいた金額につきましては払い戻しをいたしませんので、ご了承下さい。

参加登録のご案内

参加申込時に必ず参加登録を以下の URL または QR コードからお願いいたします。

<https://forms.gle/Y1pDX2yQhC4LyWvA6>

(学会ウェブサイトをご参照ください)



CPD 等単位認定のご案内

本大会は、日本公認会計士協会の CPD、日本内部監査協会、日本公認不正検査士協会の単位認定を申請する予定です(各プログラムの単位数については学会ウェブサイトをご参照ください)。

日本監査研究学会 第48回全国大会

統一論題

「監査が果たすべきガバナンスへの貢献」

2025 年 9 月 26 日(金)
 27 日(土)
 28 日(日)



日本大学商学部

日本監査研究学会第48回全国大会準備委員会

〒157-8570 東京都世田谷区砧 5-2-1

日本大学商学部濱本明研究室

TEL&FAX : 03-3749-6908

E-mail : jaa2025nu@gmail.com

ご挨拶

日本監査研究学会第48回全国大会のプログラムが決定いたしましたので、ご案内申し上げます。

事業体において組織ぐるみの不正等が発覚しますと、第三者委員会報告書などでは、ガバナンスの機能不全がその真因として指摘され、経営陣や組織の暴走を防ぐためのガバナンスのあり方の抜本的な見直しが説かれます。その一方で、さまざまな事業体において、ガバナンス改革と称して、透明性と公正性を踏まえた、迅速かつ果断な経営意思決定を通じた組織価値向上のための仕組みとしてガバナンスの機能向上が求められています。そこで、今大会の統一論題では、このような二面性を持つガバナンスについて監査が果たすべき役割を、さまざまなお立場からのご報告を通じて、ご参加の先生方と議論を深めていただくことができれば幸いです。

令和7年7月

日本監査研究学会第48回全国大会準備委員会
堀江正之、紺野 卓、濱本 明 吉田武史

大会プログラム

9月26日（金）

14:00-15:00 岩田・渡邊賞及び監査研究奨励賞審査委員会（本館34・35会議室）
15:00-17:00 理事会（本館34・35会議室）

9月27日（土）

10:00-11:00 会員総会（3号館2階・講堂）
11:10-12:10 特別講演（3号館2階・講堂）
司会：松本祥尚氏（関西大学）
「監査と開示を巡る制度対応の最近の動向」
金融庁企画市場局長 井上俊剛氏
12:10-13:00 昼休み

13:00-15:00 統一論題報告（3号館2階・講堂）
統一論題「監査が果たすべきガバナンスへの貢献」
司会・座長：八田進二氏（大原大学院大学）

- (1)「サステナビリティ・ガバナンスの向上と監査のあり方」上妻京子氏（関西大学）
(2)「公認会計士監査の実務的観点からのガバナンスへの貢献」
山田裕行氏（有限責任あずさ監査法人）
(3)「組織文化の内部監査を通じたガバナンスへの貢献」南部芳子氏（一般社団法人日本内部監査協会）
(4)「非営利組織における監査とガバナンスの課題」
小林麻理氏（早稲田大学）

15:30-17:30 統一論題討論（3号館2階・講堂）
17:45-19:45 懇親会（3号館1階・食堂アゼリア）

9月28日（日）

10:00-12:10 課題別研究部会報告
（3号館2階・講堂）

- (1)10:00-11:00 司会：小松義明氏（明治大学）
「公認会計士の資質と会計・監査教育の在り方（最終報告）」部会長 小澤義昭氏（大阪公立大学）
(2)11:10-12:10 司会：異島須賀子氏（久留米大学）
「内部監査基準の研究（中間報告）」
部会長 武田和夫氏（共立女子大学）
12:10-13:10 昼休み
13:10-14:10 制度及び基準等の適用後レビュー報告（3号館2階・講堂）
『「監査上の主要な検討事項」(KAM) 導入後における監査報告書改善に関する実証的研究」
主査 異島須賀子氏（久留米大学）他

14:20-17:00 自由論題・ポスター報告

(1) 第1会場（2号館2階2206教室）

14:20-15:20 司会：井上普就氏（東京経済大学）
①「会計学におけるダイバーシティ研究の軌跡と将

来の課題」首藤洋志氏（文教大学）

②「アカウティング・ファームの所有構造が組織文化と監査品質に与える影響の考察」

関川正氏（関川正公認会計士事務所）

15:30-17:00 司会：金子良太氏（早稲田大学）

③「訂正報告書に含まれる財務諸表等に対する監査の実態と問題点」山田優子氏（城西大学）

④「経営者にGC注記を記載するように要求する監査人の動機に影響を与える要因の分析」

坂根純輝氏（長崎県立大学）

⑤「監査上の主要な検討事項の記述内容は財務上のリスクを反映しているか：のれんの減損に焦点を当てた分析」邱勤斌氏（東京経済大学大学院博士後期課程）

(2) 第2会場（2号館2階2207教室）

14:20-15:20 司会：浅野信博氏（大阪公立大学）

①「四半期レビューの任意化に関する検証」

中野貴之氏（法政大学）・金鐘勲氏（専修大学）・成岡浩一氏（専修大学）

②「形式的な監査人交代理由の開示は何を隠しているのか」屋嘉比潔氏（九州大学）・池井優佳氏（京都先端科学大学）

15:30-17:00 司会：小澤康裕氏（立教大学）

③「サステナビリティ経営のガバナンス形態の実態調査と内部監査に期待される機能」

佐々木斉氏（EY 新日本有限責任監査法人）

④「内部監査機能の活用によるガバナンスの質向上」別府正之助氏（伊藤忠商事㈱）

⑤「投資者の群集行動が経営者の財務報告活動に与える影響—虚偽表示のリスクとの関係—」

長岡亮子氏（関西大学大学院商学研究科博士課程後期課程）

(3) ポスター報告（2号館2階2201教室）

「COSO フレームワークの地方公共団体での活用」
山本晶子氏（武庫川女子大学）